表題·巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会	誌 創刊号	東北帝国大学工学部工明会	1920/3/20		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
1~4		本会の命名に就て	井上仁吉	工明会命名の由来/会の目的及び会員	
5 ~ 9	説苑	学府の自由に就て	八木秀次	学徒の学問の自由と訓育/アカデミッシュ、フライハイト	
10~14	説苑	工明会誌初刊号に寄す	平山毅	学部の発展/工学部創設と現状	
14~17	説苑	亜炭の用途	岩崎重三		
17~30	説苑	水田を罷めて、水電を起せ	佐藤富次		
31~45	説苑	人より神へ、神より人へ(科学者の省察)	松井明夫		
45~48	説苑	ペンのまにまに	横山武人	学校肌と実地肌	
49~56	説苑	旅の讃	草鞋の人	足で歩く旅行の勧め	
57 ~ 60	説苑	音楽論	Yの字	音楽の勧め	
61~62	文苑	平泉にて	K生	平泉旅行記	
62~65	文苑	Kへの手紙の一節	W生		
65~69	文苑	あの雪の中より	日子		
69~77	文苑	昼の月	岩燕		
77~78	文苑	工学部建築場所見二十句	舞茄子		詩歌
78~79	文苑	温故	中野美知麿		詩歌
79~80	文苑	静寂	ひさを		詩歌

才	· 題· 巻号	発行者	発行年月日	備考	_
工明	会誌 創刊号	東北帝国大学工学部工明会	1920/3/20		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
80~81	文苑	ニつ三つ	桐葉		詩歌
81~82	文苑	我が胸より	渡電生		詩歌
82	文苑	歌五首	TS生		詩歌
82~90	文苑	旅の憶ひ出	山の子	北海道への化学工学科2年見学旅行記	
90~98	文苑	金華山紀行	鹿子	友人等との金華山旅行記	
98~103	文苑	実習の思ひ出	みつろ生	満州への実習体験記	
104	通信	シアトルより	原龍三郎		
104~10	5 彙報	工明会が成立する迄			
105~10	6 彙報	工明会日誌			
106~10	7 彙報	工明会役員			
107~10	8 彙報	第一回東北帝国大学運動会			
108	彙報	工明会発会式祝賀園遊会会計報告			
108~10	9 彙報	工明会予算報告			
109	彙報	娯楽部報			
110~11	1 彙報	職員動静			
111	彙報	会員動静			
111~11	2 彙報	編輯しつと	永夫		

表題・巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会	会誌 第貳号	東北帝国大学工学部工明会	1921/4/3		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
1~11		旅行中所見の二三	砂谷智導	上海旅行での見聞録	
12~15		科目制度に就て	抜山平一	学科選択	
16~18		論説二題	岩崎重三		
18~21		蒸気鉄道の電化に就て	高橋松次		
21~26		物質王国より人間王国へ(一つの提案)	橋本章一郎	人間の育成/新文明	
26~32		芸術として見たる童謡の価値	寺村康三		
32~46		Nの卒業期	渡部尚一		
47~55		赤鬼と青鬼のひそひそ話	黒鬼	工学部教授等の業績を未来から鳥瞰する設定の戯曲	
56		鳴子紀行	ひさを		詩歌
56 ~ 57		掻き集め	閨裡孤燈杜鵑一聲流 涕居士		詩歌
57		冬より春へ	渡邊一治郎		詩歌
58		「吾が手記より」	さざなみ		詩歌
58~59		工学部機械据付工事所見二十句	舞茄子		詩歌
59		一年二十五句	硬額部生		詩歌
60~61		試作	清二		詩歌
61~62		"Down to the very heart of your soul!"	十合晋次		
63~67		浪華の夏へ	渡邊生	大阪方面実習旅行記	

表題·巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会誌 第貳号		東北帝国大学工学部工明会	1921/4/3		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
68 ~ 72		死	横山武人		
72 ~ 75		羨まざるの記	ハインリッヒ		
75		大正八年度収支計算書	石田初·石垣耕造·市 瀬元吉		
75 ~ 76		工学部創立記念祝賀会及工明会卒業生送 別会々計報告	市瀬元吉		
76		大正九年工明会新入会員歓迎会々計決算 書	市瀬元吉		
76		大正九年度工明会予算			
77		工明会日誌			
77 ~ 78		工明会役員			
78		工明会終身会員			
78		編輯しかかって	S.M生		

表題・	巻号	発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第参号	東北帝国大学工学部工明会	1922/3/23		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
1~3		紙絲紡績に就きて	森相時		
3~10		工明会概況	中村清	工明会行事、各部の概況	
10~11		若返法	岡部生	工明会運動部の運動場増設提案	
12~15		妄想録	кококи	アインシュタイン讃美批判/語学の精神	
16~19		精神主義	秋保勲		
20~24		"Up to the very heart of him!"	十合晋次		
24~29		偶感	遠藤信	良心/理想/トルストイ/ゲーテ	
29~35		帰省前の或る夜	エム生		
35~41		f *フテリア	幸坊		
41~44		羨し記	ハインリッヒ		
44~47		眠れぬまとに	Kの字		
48		雑詠	舞茄子(宮城音五郎)		詩歌
48~49		春より秋へ	関根東風		詩歌
49~50		一年三十句	考楽部生		詩歌
50~52		旅の歌	渡邊電子		詩歌

表題•巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会誌 第参号		東北帝国大学工学部工明会	1922/3/23		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
52 ~ 53		掻き集め	流涕居士		詩歌
53 ~ 77		見学雑記	横山武人	日本各地への実習・見学旅行記	
77 ~ 78		庭球卓球の報	渡邊生	庭球大会/卓球大会/全仙台卓球大会	
78		大正九年度収支決算書	伊藤哲郎·市瀬元吉· 林半一郎		
79		工明会大正十年度予算			
79		工明会卒業生送別会会計報告	林半一郎		
79 ~ 80		大正十年工明会新入会員歓迎会会計報告	林半一郎		
80~81		運動会応援決算報告	中村清·古谷毅·渡部 一次郎、外一同		
81~82		工明会役員			
82		工明会終身会員			
82		編輯便り	MT生		

	表題	•巻号	発行者	発行年月日	備考	
ェ	明会雑	誌 第四号	東北帝国大学工学部工明会	1923/4/8		
ŧ	掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
		巻頭写真	我が運動部と優勝旗			
1~	~19		近代思潮の基調をなすエスペラント主義	菊澤季生		
20	~26		彼の考察	依藤義登		
26·	i~29		爆弾	関数雄	工業立国/技術者の同盟/科学者育成	
29	~40		虚空蔵	五味淵良治		
41	~52		或秋の日、風吹けるが故にものせる記	石田稔		
52·	2~63		銀杏	哲生		
64	1∼ 85		幼き日の思ひ出	野崎兼廣		
85	5∼ 97		悲しき微笑	菊地英文		
97	~ 105		秘められた殿堂	鴨田薫		
100	06 ~ 113		静かなる驚き	西村英一		
113	3 ~ 137		毒血の醗酵	佐伯達夫		
13	37 ~ 149		変人	藻川哲		目次は「恋人」
150	50		雑詠	舞茄子(宮城音五郎)		
150	i0~152		紅き薔薇(外四篇)	菊地英文		
152	52 ~ 153		秋の歌	かずを		
150	i3 ~ 157		少女に捧ぐ	みのる		

表題•巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会雑	誌 第四号	東北帝国大学工学部工明会	1923/4/8		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
157		漫詠五題	テムプル、ヒ゛レイチ゛		
157~159		かゞみ	市原通敏		かがみ
160		九葉会組織	柴田林之助	工学部第一期生同窓会	
160~161		過去一年	寺村康三	工明会及学友会年間行事/学部対抗陸上競技大会/ アインシュタイン来仙	
161		工明会規則改正事項		学生理事制	
162		学友会と工明会	高橋生	学友会/工明会	
163~164		東北帝国大学学友会々則			
164~165		学友会役員			
165~168		会報部委員の日記	菊澤		
168~169		運動部記事	前田		
169~171		娯楽部報	阿部		
171		乗馬部会報	班長		
172~174		電気科二年生見学旅行	岩竹	郡山方面への見学旅行記	
174~176		山から山へ	島田正巳		
176~182		阿寒湖より屈斜路湖へ	草靴の人		
183~186		工明会々計報告			

表題•	巻号	発行者	発行年月日	備考	
工明会雑誌	も 第五号	東北帝国大学工学部工明会	1924/3/18		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
1~20		支那工業の前途	閑歳修吉	上海~青島方面中国旅行/資本、原料、動力、労力及 労銀	
20~25		欧米に対する邦人の無理解	稲葉吉彦		
25~29		朝鮮問題につきて	菊谷秀雄	朝鮮人差別問題	
30~32		闘争	児玉改造	階級闘争/新文化の建設/大学者への疑	
33~38		川柳に就きて	森相時		
38~42		静寂	神谷健雄		
42~43		病める0氏に与ふ	ZS生		
43~61		若き生活者	みのる		
62~69		幻影	鴨田薫		
69~73		新年言志	よしひこ	阿部次郎講演/ムッソリーニ	
73~80		多輪互吐一束	古波耶志、趣無痴		
81~86		春の数日	F		
86~88		仙台を中心としての山々に就て	深町		
88~93		旅行の印象	SH生	東京~山梨(富士)方面見学旅行記	
94~98		北海道所感と苗穂工場実習生生活	汐見一郎	北海道実習旅行記	
99		東北本線車中所見二十句	舞茄子		
99		若かりき	隆二		
100~101		雑詠(短歌)	高見甫		
101~102		雑詠(短歌)	一郎		
102~103		涙ぐむ	H生		
103~104		四季偶感	こばやししゆんじ		

表題	₫·巻号	発行者	発行年月日	備考	
工明会雑	誌 第五号	東北帝国大学工学部工明会	1924/3/18		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
104		愛知先生のご逝去を悼む			
104~105		弔辞	日戸博		
105		三学友の死を悼む			
105~106		工学部工明会々則			
106~107		工明会役員			
107~108		東北帝国大学々友会々則			
109~110		学友会役員一覧			
111~118		工明会名簿			
118~119		かへりみて	日戸博	工明会の一年を振り返る/委員長制から学生理事制	
120~121	工明会各部報	工明会運動部(庭球之部)	山脇生		
121~123	工明会各部報	工明会陸上競技部報			
123~125	工明会各部報	娯楽部報			
126	工明会各部報	会報部報告			
126~129	工明会各部報	工明会々計報告			
129~130	学友会各部報	学友会陸上競技に就て			
130	学友会各部報	学友会音楽部			
130~131	学友会各部報	野球部報告			
131~136	学友会各部報	学友会庭球部より			
136~137	学友会各部報	乗馬部報告			
137~138	学友会各部報	弓道部報告			
138	学友会各部報	学友会々計報告			

表題·巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会雑誌 第六号		東北帝国大学工学部工明会	1925/2/20		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
	巻頭写真	東北帝国大学工学部恩師近影			
1~3		われらの工学部	八木秀次	卒業生への餞/学部の発展/工業界の景気と学風	
3 ~ 5		大学といふところ	宮城音五郎	大学の学問、研究	
5 ~ 6		新設金属工学科に就て	大石源治	大正13年度新設金属工学科設置	
6 ~ 13		東北帝国大学工学部学術研究ト財団法人斎 藤報恩会	井上仁吉	斎藤報恩会の設立と斎藤善右衛門	
14~20		永久平和に対する研究	森本粂逸	人種ごとの縄張り/民族自決	
20~26		白拍子に就きて	森相時		
27~37		欧米漫談	抜山四郎	欧米紀行記	
37~41		雑記帖から	半澤正三郎	H.G.ウェールス・/第一次大戦と日本英国人の典型/旅行	
42~48		私の東北地方に於ける行った山と行かうとし た山	深町		

表題	·巻号	発行者	発行年月日	備考	
工明会雑詞	誌 第六 号	東北帝国大学工学部工明会	1925/2/20		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
48 ~ 54		鬼首旅行記	係り	機械科鬼首方面旅行記	
55 ~ 58		平気な矛盾	小林舜二	世の中の不思議や意味のわからないこと	
58~65		浮世の皮肉	森の学人		
66~68		霙	奥元		
68~74		妄想	躍山堂人		
74~75		私のすきなものは	MATZ	杉	
75~80		この事実を何としよう	汐見一郎		
80~83		四部曲。「人間苦。」	こばやししゆんじ		
84~86		技術と政治	児玉改造	工業技術者の責務/資本家と労働者の中間	
87		呉より	神谷健雄		
88~89		阪神より	市瀬元吉		
89~90		東北工科会発会に就て	中村清		
90		在京工明会員同窓会	河合賢次		
91~99		卒業生諸兄より			
100~101		感じたまま	半澤正三郎		
101~102		工学部散歩会記事			
102~103		第一回射擊競技会			

表題	東・巻号	発行者	発行年月日	備考	
工明会執	誌 第六号	東北帝国大学工学部工明会	1925/2/20		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
103		「社会見学」のこと			
104~105	学友会報及工明会 報	学友会陸上競技部			
105~107		学友会庭球部より			
107~108	学友会報及工明会 報				
108	学友会報及工明会 報				
108~109		陸上運動会応援費ノ件	一理事		
109~110	学友会報及工明会 報		窪田三郎		
110~112	学友会報及工明会 報		小曽根		
112~113	学友会報及工明会 報		委員		
113~114	学友会報及工明会 報	工明会雑誌部報告	委員		
114~115		東北帝国大学学友会々則			
116~117		学友会役員			
117~118		工明会々則変更の件			
118~119		工明会々則			
119~121		工明会々計報告			
121~132		工明会々員名簿			

表題	•巻号	発行者	発行年月日	備考	
工明会雑	誌 第七号	東北帝国大学工学部工明会	1926/2/20		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
1~7		後藤子爵の殖民政策講演を聴きて若き工明 会諸君に告ぐ	井上仁吉	海外進出の勧め/尾崎行雄「在地論から廃娼論へ」	
8~11		発明に就て	八木秀次	発明/特許による発達阻害と利権保持/発明に至る 修養	
12~13		近詠	舞茄子		
14~15		ふるさとその他	渡部武三郎		
16~21		新しき村のこと	渡部武三郎	武者小路実篤提唱の新しき村	
22~25		To-Day	八田篤敬	社会改造	
26~30		ノート	奥元		
31~33		ある日のお話	こもを生		
34~38		ささやかな心の流れ	小野生		
39~61		戯曲 弟の家(三幕)	鈴木正男		
62~66		漫言	砂谷智導	「正確」	
67~73		たより			
74~75		陸上運動部記事	相原		
75~77		娯楽部記事	柏原		
77~78		Montgolfierの風船(表紙絵の解)			
79~86		工明会々員名簿			

表題・巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会執	推誌 第八号	東北帝国大学工学部工明会	1927/3/8		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
1	巻頭言	昭和の聖代を迎へて	八木秀次		
2~13		他山の石	井上仁吉	イギリス植民地住民の寄稿文抜粋	
13~16		不景気の価値	宮城音五郎	不景気の影響/学問の進展、工業界の進歩	
16~19		工学の立場	八木秀次	金儲けの工学/学問としての工学/科学としての工学	
20~21		活動の範囲	抜山平一	学術と活動の範囲	
21~25		無産階級の真要求たる経済的基本権	八田篤敬	労働/無産階級解放運動	
25~31		労働協約の職分	諸岡鼎	労働争議/労働協約/団体交渉	
31~35		科学と芸術と宗教	S生	人間の本能から発生した科学、宗教、芸術の変遷と発展/科学こそ文化の幹	
35 ~ 37		信仰の対象	高野林造	イエスを通した神への信仰	標題は「信仰の対照」
38~46		欧米鉱産工業を観て	石原富松	イギリス、ドイツ、フランス、アメリかへの非鉄冶金学研究のための留学見聞記/日本の鉱産工業との比較	
46~49		シャーロッテンプルグの想ひ出	濱住松二郎	ベルリン滞在記	
50 ~ 57		北の憶ひ出	Y生	カラフト、ウラジオストク方面への船旅行記	
57~61		原釜行き	兎の耳	原釜方面への工学部教員懇親会	
62		漫言	小門専治	近眼は文明の犠牲	
63~70		漫言	池田謙三	人生/人間	
70 ~ 72		或る朝の感	有泉二郎	ストライキ/労働運動/エンジニア	

表題·巻号		発行者	発行年月日 備考		
工明会執	推誌 第八号	東北帝国大学工学部工明会	1927/3/8		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
73 ~ 74		結婚せんとする青年男女への警告	知生		
75 ~ 81		或る日の午後	洗腸閑人		
81~88		波紋	遠離雄		
88~91		番兵	ヒツホ [°]		
92~93		五つの「しよう」	小林治一郎		
93~94		兵営生活	小林治一郎		
94~96		「こゝろ」	M.M.A		こころ
97~98		小曲三つ	ヒツホ [°]		
98~100		「生けるが故に」	座頭子		
101~106		習作	陽之助/幸雄/通敏 /修三/庄七/善一		
106~107		笛	陽之助		
107~108		化学工学科一年短歌会詠草・夏より秋へ	白萍		
108~109		化学工学科一年短歌会詠草・青根にて	二郎		
109		化学工学科一年短歌会詠草·冬七題	薄氷		
109~110		化学工学科一年短歌会詠草 · 冬雑詠	葡水		

表題	•巻号	発行者	発行年月日	備考	
工明会雑	誌 第八号	東北帝国大学工学部工明会	1927/3/8		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
110~111		化学工学科一年短歌会詠草 · 四季一対	優孝		
111~112		化学工学科一年短歌会詠草·冬日	白陶		
112~113		若かりし日	Florence White		
113~114		さみだるる頃	М		
115		俳句	S生		
115~116		俳味をりをり	渡邊冬園		
117~126		消息			
127~130		柔道部報	上田孝嘉		
130~131		野球部記事	石田		
131~134		娯楽部報	相原		
134~136		音楽部雑記	北脇		
136~140		会報部報	河相進/林達夫		
141~144		工学部の火災	八木秀次	6月24日の工学部本館の火災報告	
144~147		東北帝国大学学友会々則			
147~148		学友会役員一覧			
148~150		工明会々則			
150		工明会収支決算報告			
151~165		工明会々員名簿			
166		編輯後記			

表題・巻号		発行者	発行年月日	備考	_
工明会	誌 第九号	東北帝国大学工学部工明会	1928/3/3		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
1	巻頭言	吾人の責務	村上武次郎		
2~9	随筆	感想	上田貞敏	労働争議	
9~15	随筆	スフィンクスの謎	森本粂逸		標題は「スフヰンクスの謎」
16~20	課外漫談	カフェーに就て	井上仁吉	ドイツのカフェ/日本のカフェ事情	
21~22	課外漫談	動力の貯蓄	八木秀次		
23	課外漫談	偶感	大石源治		
23~25	課外漫談	理論と実際	村上武次郎	理論と実際の一致	
25~26	課外漫談	愚人之辞	堤靄生		
27~29	課外漫談	我が工業界の欠陥二三	小門専治	専門家と大衆の相互理解/熟練職工の育成	
29~30	課外漫談	日本の科学	XYZ	欧米崇拝の風潮	
31~32	課外漫談	人造品、合成品、模造品、代用品	柴田林之助	偽物か異種の品かは用途で決まる/用途の吟味	
32~34	課外漫談	郊外礼讃	MH生		
34~35	課外漫談	或る会での感想	歪鴨生	「前世紀の遺物」/先覚者	
35	課外漫談	卒業する学生諸君に	T.O生	明治天皇詠歌	
36~40	課外漫談	二老人	赤い鈴		
40	課外漫談	感謝の生活	佐藤	逆境	
41 ~ 45	文苑	文芸好悪	松室二郎	芸術の鑑賞眼	
45~49	文苑	感想片々	HN生	宗教/肖像/人間/夏目漱石/芥川龍之介	
50~53	文苑	言草	朱明	悪人の必要/人生波動論、人生の波	

Į	表題·巻号	発行者	発行年月日	備考	_
工明	会誌 第九号	東北帝国大学工学部工明会	1928/3/3		
掲載	頁 区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
53 ~ 55	文苑	たどり行く道	高野林造		
56 ~ 63	創作	わくらば	痴迷生		
64	短歌	詠草	松永陽之助		
65	短歌	をりをり	末踏里		
66	短歌	秋詠	白陶		
67	短歌	作並温泉より関山へ秋	つゆ人		
67~68	短歌	雑	つゆ人		
68	短歌	秋詠	杜若		
69	短歌	秋	葡水		
70	短歌	折りにふれて	電気屋		
70	短歌	雑詠	優孝		
71	俳句	落葉籠	渡邊冬園		
72~73	詩	製図と月	けしの実		
74~77	紀行	砲兵工廠にて	M生	工場実習記	
77~82	紀行	三等船客(所感)	武田元之輔	渡米船中記/欧米崇拝批判	
82~92	紀行	樺太に就て	前澤博	北海道、樺太旅行/樺太認識	
92~94	紀行	蝦夷地を踏みて	布二生	北海道旅行記	
94~97	紀行	朝鮮紀行断片	泰夫	朝鮮半島旅行記	
97		雑報			
98~10	2	馬術概論	北脇金治		

表題	祖· 巻号	発行者	発行年月日	備考	_
工明会	誌 第九号	東北帝国大学工学部工明会	1928/3/3		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
102		対照十五年度工明会収支決算報告			
103~116		消息			
116		お願ひ		会員名簿補訂/原稿募集	
117	学友会部報	青風舎	井上義政		
117~119	学友会部報	水泳部報	井上義政		
119~120	学友会部報	剣道部報	斎藤		
120~121	学友会部報	乗馬部報	山田功		
121~122	工明会部報	庭球部報	委員		
122~123	工明会部報	競技部報	中村		
123	工明会部報	蹴球部報	有泉		
123~124	工明会部報	野球部報	河相		
124	工明会部報	娯楽部記事	八巻		
125~126	工明会部報	雑誌部報			
126		職員消息			
127~141		工明会々員名簿			
142~143		編輯後記	河相		
		御挨拶	加藤彌十		

表是	凰· 巻号	発行者	発行年月日	備考	
工明会	誌 第十号	東北帝国大学工学部工明会	1929/2/11		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
1		巻頭の辞	村上武次郎		
2~4		本学部十年間の回顧	村上武次郎	工学部設置・増設の経緯/応用化学科	
4~7		十年前を回顧して	宮城音五郎	工学部創設期の日本の景気/景気と学問	
7 ~ 10		工明会雑誌創刊時代の回顧	平山毅	帝国大学設立経緯/東北帝国大学の経緯/工明会	
11~21	随筆	A先生の言葉から	山里信彦	A先生警句集	
21~23	随筆	ルシャテリーの反抗則	水谷延三郎		
23~25	随筆	バットの吸殻	秀湖	雑誌会/天才と凡才	
26~29	随筆	言草	朱明	偉い人とは/人生観/孝	
30~33	課外漫談	他山の石	八木秀次	アメリカの工科大学の在り方/工科の素質/画一主義の 弊害	
33~46	課外漫談	皮と骨	池田謙三	学士会館	
46 ~ 54	課外漫談	排日後日物語	前田孝矩	アメリカの排日問題/アメリカからみた日本人気質/ブラジルへの移民	
54 ~ 56	課外漫談	クリスマスの思ひ出	小門専治	イギリス・ベルリンで過ごしたクリスマス	
56 ~ 57	課外漫談	米国でクリスマスとお正月の経験	抜山平一	アメリカで過ごしたクリスマス・正月	
57 ~ 59	課外漫談	子守	温気留	子供との米沢方面へのハイキング	
59~64	課外漫談	北平の回顧	呉堅	北京の風俗・慣習	
64~68	課外漫談	逢ふて別れて	原嘉八	仙台での人との出会い/卒業	
69 ~ 78	文苑	芭蕉愚考	柴田文三		
79~90	文苑	閑舜の人	無名子	芭蕉	
90~96	文苑	笑売往来	せう次生	落語	
97~98	短歌	筑紫行	松永陽之助		
98~99	短歌	淋日抄	白菖		

表題	i·巻号	発行者	発行年月日	備考	
工明会	誌 第十号	東北帝国大学工学部工明会	1929/2/11		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
99~100	短歌	宮城の原にて	上浪維水		
100~101	短歌	除冬詠草	比路志		
101~102	短歌	生活をうたへる	白陶		
103	短歌	雑歌	柳二郎		
104	短歌	秋雑感	松田隆一		
105	短歌	恋を失へる男の詠める	藤波重郎		
106	俳句	月見草	渡邊冬園		
107~109	俳句	『うつりかはり』	虚山		
110~111	詩	『空華賦』	小林治一郎		
112~113	詩	工場詩牌	北井慎爾		
113~116	詩	現実の幻影	山里信彦		
117~119	詩	晩秋のキャンプ	秀湖		
120~136	創作	妹よ	三並明		
137~142	創作	悔恨	駄人		
142~145	創作	思はざる落度	M.S生		
146~148	創作	裂れた花札	M.T生		
149~153	創作	彼もお酒をのんで居る	電気屋の小僧		
153~157	創作	土曜日の夕べ	比路志		
157~159	創作	失った友の歴史	C生		
160~164	紀行	赫い夕陽に照らされて	前澤博	満蒙文化/東亜主義	
164~168	紀行	樺太、満州、台湾とそして東京	S生	旅行感じた各地の感想	

表題	i·巻号	発行者	発行年月日	備考	
工明会	誌 第十号	東北帝国大学工学部工明会	1929/2/11		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
168~169	紀行	追悼富次亮君	市原通敏		
169~170	紀行	九葉会に就て	阿部末吉	化学工学科同窓会設立	
171~184		消息			
185~187	工明会部報	娯楽部々報	武者光		
187~188	工明会部報	工明会庭球部報	中村		
188~189	工明会部報	工明会蹴球部報	委員		
189~190	工明会部報	陸上競技部報	委員		
191~192	学友会部報	乗馬部報	前澤博		
192~195	学友会部報	剣道部報	委員		
195~197	学友会部報	学友会蹴球部報	佐久間生		
197~198	学友会部報	学友会文芸部部報	文芸部委員		
198~200	学友会部報	山岳部部報	委員		
200		昭和二年度工明会収支決算報告			
201		職員消息			
202~218		工明会会員名簿			
219~220		編輯後記			
	巻頭写真	工学部新館			
	巻頭写真	故平山教授			
	巻頭写真	故平山教授追悼会			
		故平山毅教授経歴	工明会		
	_	巻頭の辞	委員		

表題	•巻号	発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第十一号	東北帝国大学工学部工明会	1930/2/13		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
1~4		其の後の工学部	八木秀次	工学部新館竣工/研究所新設要求/学友会存廃問題	
4~5		学友会解散後の工明会	六戸國雄	学友会解散決議	
5~13		学友会解散に就て	富永在寛	学友会解散理由/「東北帝国大学運動倶楽部規則参 考案」/工明会の今後	
13~17		学友会回顧	小林和四郎	学友会末期の状況/工明会員の無関心さ	
18~19		平山教授を悼む	八木秀次		
20~21		平山先生のことども	六戸國雄		
22~25		故平山先生の追悼祭にのぞみて	横山彦三郎		
26~28	論説	思想善導痴言	小門専治	学生・職員の会合談笑/大学教育に修身と体操を	
28~29	論説	タ翁の有閑哲学を謳歌して	微笑庵如水山人	タゴール	
29~32	論説	社会のエントロピー	X.Y生	学生の思想善導/社会主義、共産主義思想/教育費 国庫負担	
32~33	論説	心の波動断片	天洋生	内面的思索	
33~34	論説	工学の謳歌	EL生	現代文明と工学	
35~37	論説	『生命ある人々の生命ある言葉』	桑原利秀	エスペラント/国際語/外国語教育	
38~41	随筆	他山の石	井上仁吉	英字新聞抜粋/英国における問題と日本との比較/ 国際語	
42~43	随筆	徳川時代銀貨の事	岩崎重三	江戸時代発行銀貨の変遷	
44~48	随筆	砂糖の起源より今日まで	八濱義和	砂糖の歴史	
49~51	随筆	支那小説談	呉堅	中国小説の起源と小説紹介	
52~54	随筆	謡曲のまにまに	朱明生	能楽	
55~58	随筆	川柳にあらはれた将棋の話	平野昇		
58 ~ 61	随筆	憂き世絵漫筆	柳京	浮世絵の鑑賞と市価と作者	

表题	頃·巻号	発行者	発行年月日	備考	
工明会記	ま 第十一号	東北帝国大学工学部工明会	1930/2/13		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
62~66	随筆	雑録	T生	一学生の所感	
66~67	随筆	歌道漫語	篠山博	短歌	
68~72	想華	八木先生	遠藤義夫	八木秀次の洋行前の挨拶/八木秀次の能弁	
73 ~ 75	想華	山と自分と	田名部繁		
75 ~ 77	想華	目抜き	延公	初めて仙台に来たときの思い出/仙台の街	
77~79	想華	臆病	H.S.生	中山道/入隊/修学旅行団接待/火の玉	
79~83	想華	若い者よ	ヘマノ仙人	真剣な生活/感興と趣味/去華就実	
84~86	想華	彼と学園	SI生		
86~87	想華	レッター『神は吾等のかたき城』	H.E生		
87~90	想華	愚筆一束	K.H生	仙台/学問の都市/仙台弁	
90~92	想華	茶滓	石楠花		
93~94	歌壇	『うつせ貝』の抄	蔀静湖		
95~96	歌壇	短歌折々	鴨		
97~98	俳壇	雑詠三十句	舞茄子		
98~100	俳壇	病床屁なぶり(一名瓦斯短句集)	微笑庵如水山人		
100~101	俳壇	落花淩	渡邊芳定		
101~102	俳壇	こぼれ種	電気小僧		
102	俳壇	冬季	たかはし		
103	俳壇	雑吟	いけのおも		
104~105	俳壇	所感	M生		

表題	ā·巻号	発行者	発行年月日	備考	_
工明会誌	第十一号	東北帝国大学工学部工明会	1930/2/13		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
105	俳壇	川柳	寺村三りん坊		
106~111	創作	ある大男の話―之は私のある友人の話です	X.Y.Z		
112~115	創作	老車夫	M生		
115~118	創作	神港ホテル綺譚	K.S		
118~121	創作	ちやぼい男	餓鬼生		
122~124	創作	どないしとんねん!	癡絶		
124~131	創作	狂人	三並明		
132~135	紹介、其の他	八幡風景	T.M生		
135~136	紹介、其の他	九葉会のことども	樫根善一	九葉会	
137~152		消息			
153~154	工明会部報	娯楽部々報			
154~156	工明会部報	陸上競技部報	委員		
156~158	工明会部報	工明会蹴球部報	委員		
159~160	学友会部報	文芸部部報	文芸部委員		
160~162	学友会部報	競技部報	委員		
163~168	学友会部報	蹴球部報	委員		
169		昭和三年度工明会収支決算報告			
170~172		職員消息			
173~194		工明会会員名簿			
194~195		編輯後記			

表題・巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第十二号	東北帝国大学工学部工明会	1931/3/8		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
	巻頭写真	故小川先生			
		小川先生略歴			
	巻頭写真	景色		仙台市大学附近/先輩有森三雄君空中撮影	
	巻頭言				
1~4	論説	実践道徳の一考察	菊池喜光	実践的道徳/価値判断	
4~ 6	論説	新文化の建設	EL生	混沌とした社会状況/実践的理想主義	
6~21	論説	国字配列法に関する考察	林龍雄	日本語の縦書・右横書・左横書の混用について	
21~25	論説	万国動力会議とエスペラント	Tako Verda	国際語の必要性/エスペラント	
26~30	論説	思ふこといろいろ	桑原利秀	数字の切り方/外国語と日本語の述語	
31~32	報告	旧学友会に就ての報告	今井勇之進	財産整理結果報告	
33~35	課外漫談	民の疾	井上仁吉	『論語』/狂・矜・愚	

表是	夏·巻号	発行者	発行年月日	備考	
工明会調	\$ 第十二 号	東北帝国大学工学部工明会	1931/3/8		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
35 ~ 38	課外漫談	船暈	宮城音五郎	ホノルル行き船内での船暈	
39~40	課外漫談	コスモス	ぬし		
40~42	課外漫談	粉炭エンヂン発明者を訪ねて	前川道治郎	ドイツ滞在中の粉炭エンジン発明者訪問記	
43~50	思索	夙川里漫談亭	近藤政一		
50~55	思索	救世主と永久運動	三並明		
56	詩	ミスター花子	MATZ		
57	短歌	折々のうた	上浪池南		
57 ~ 58	短歌	秋光五題	静湖		
58	短歌	習作	橋本稔		
59	俳句	折にふれて	渡邊冬園		
60 ~ 75	戯曲	スタインメッツ(三幕)	北井慎爾		
76~86	随筆	詰将棋紹介	H生		
86~90	随筆	智者の悲哀	ホーモー	新発見・新発明の否定的な受けとめられ方	
91~92	随筆	鼻誌	阿部政五郎	匂いの科学	
92~96	随筆	伽羅	ヘマノ仙人		
96~99	随筆	留日雑感	呉堅	留学生からみた日本像/「支那」と「中華民国」	
99~104	随筆	満州風俗	堀田幹雄		

表題・巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第十二号	東北帝国大学工学部工明会	1931/3/8		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
105~131		消息			
132~133	工明会部報	競技部報			
134	工明会部報	7式蹴球部報			
134~135	工明会部報	庭球部報	委員		
135~136	工明会部報	野球部報			
136	工明会部報	娯楽部々報			
137~138	学内俱楽部々報	東北帝国大学体育文芸聯盟規約			
138~139	学内俱楽部々報	ア式蹴球クラブ部報			
139~140	学内倶楽部々報	ラグビー蹴球倶楽部			
140	学内俱楽部々報	スケート倶楽部報告			
141		工学部工明会収支決算報告			
142~143		職員消息			
144~170		工明会々員名簿			
171~173		会員消息追加			
174~187		故平山教授追悼金報告		故平山教授追悼金募集/醵金者芳名録/謝状	
187~188		編輯後記	篠山		

表題•巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会記	志 第十三号	東北帝国大学工学部工明会	(不明)		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
	巻頭写真	本多総長近影			
	巻頭写真	工学部風景			
	巻頭写真	蔵王風景			
	巻頭辞		草介		
1~2		学生の運動競技に就て	小門専治	学生の運動競技隆盛傾向/体育的運動競技/世界的 社会不況	
3~4		自我の建設	阿部正堂	自我の建設と自我の犠牲/宗教	
5 ~ 10		芸術と生産	佐々木弘		
10~15		国際語の分析	堀田幹雄	国際語の必要/国際語の分類、要素、理想/エスペラント	
16~22		国字配列法に関する考察(其の二)(前承)	林龍雄	配列法の統一	
22~32		物理学最近の発展の一瞥見	小熊一郎		
33~41		秋宵漫話	八木秀次	語学の習得/発明と特許	
42~47		右すべきか左すべきか	池田謙三		
48~50		談話室	一記者		
51 ~ 53		雑記帳から	やまびこ	感電事故	
54 ~ 55		漫談	比駄仙人	弁士	
56 ~ 57		大学教授と鞄	学内雀		
58~61		エトセトラ	棒屋		

表題・巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第十三号	東北帝国大学工学部工明会	(不明)		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
62~69		昼火事(一幕)―ある技術者の家庭スケッチ―	北井慎爾		
70 ~ 72		老大尉	窮鳥		
73~84		小原秋行	MATZ		
84~91		エスペランチストの旅日記から―大連とハルピン―	桑原利秀	エスペラント語を駆使した海外旅行記	
92~95		夏の小旅行	おさむ	桑名、伊勢、奈良方面旅行記	
96		微笑而待近日―従妹の近影をうたひて―	道遠		
97~98		秋の詩四つ	S.K生		
99		北杜短歌会詠草·秋日集	維水		
99		北杜短歌会詠草·秋	喬一		
100		北杜短歌会詠草・おほち」の骨を埋むるの日	静湖		
100		北杜短歌会詠草·冬折々	二郎		
101		北杜短歌会詠草・秋によせて	浩坊		
101		北杜短歌会詠草·雑詠	流舟		
102		北杜短歌会紹介			
103		春の陽	白鳥		
104		忙中観賞	渡邊冬園		
105		天王寺十吟	阿部一音子		
106		川柳	竹狂生		
107	工明会記事	工明会役員			

表題	•巻号	発行者	発行年月日	備考	
Ľ明会誌	第十三号	東北帝国大学工学部工明会	(不明)		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
07 ~ 108	工明会記事	工学部工明会収支決算報告			
08~109	工明会記事	工明会総会及び新入生歓迎会	SI生		
09~110	工明会部報	陸上競技部報	委員		
10~112	工明会部報	野球部報			
12	工明会部報	工明会蹴球大会			
12~116	工明会部報	工明会庭球部報	委員		
16~117	工明会部報	娯楽部々報			
17~118	工明会部報	雑誌部より			
18~120	教室だより	機械科プロフィール	豆仙人		
20~122	教室だより	電気科だより	SI生		
22~124	教室だより	煙—化工風景			
24	教室だより	金属工学教室便り			
25~126	学内倶楽部々報	蹴球部報	若尾武治		
26~127	学内倶楽部々報	山岳部々報			
27~128	学内俱楽部々報	東北帝大ラグビー部部報	YH生		
28~132	学内俱楽部々報	東北帝大エスペラント会報告			
33~153		会員消息			
54 ~ 176		工明会々員名簿			
	掲載頁 07~108 08~109 09~110 0~112 2 2~116 6~117 7~118 8~120 20~122 22~124 24 25~126 26~127 27~128 28~132 33~153	27~108 工明会記事 28~109 工明会記事 29~110 工明会部報 20~112 工明会部報 2 工明会部報 2 工明会部報 2~116 工明会部報 6~117 工明会部報 8~120 教室だより 20~122 教室だより 22~124 教室だより 22~124 教室だより 25~126 学内倶楽部々報 26~127 学内倶楽部々報 27~128 学内倶楽部々報 28~132 学内倶楽部々報 28~132 学内倶楽部々報	現職員 取分 記事名 1	京田会誌 第十三号 東北帝国大学工学部工明会 (不明) お歌頁 区分 記事名 著作者	Tunn

表題·巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第十四号	東北帝国大学工学部工明会	1932/12/16		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
1~4		法律と自覚	如水山人	法の完備よりも国民の自覚を促す/人間の幸福	
4~ 5		亡友宗片君を憶ふ	阿部末吉		
5		鶴の一聲			コラム
6~12		Wie Leben Sie So ?	柴田林之助	ドイツ人の生計	
12~13		迫り来る戦争	森民雄	第二次世界大戦勃発の可能性/戦争の回避	
13~15		満洲土産	千葉茂太郎	満州見聞記/日本と満州の文化比較	
15		抜山先生俄然謎々一発			コラム
16		見聞録	ぬし		
17~24		岩手の秋	島田生	早池峯山、岩手山紀行	
24~26		山・山を巡る	泉岳生	蔵王山、船形火山群/山の美	
26~28		山霊	久満野	Щ	
29~31		将棋漫談	比駄仙人		
31~36		撞球術第一歩	G.N生		
37~39		無線の人達	吉永喜久治		
39~45		シネマを語る―随筆風に	尾形惣太郎	映画論	
45~49		第四回発明博覧会見聞記	小熊一郎	上野不忍池畔発明博覧会	
49~52		ある一つの回想	TE−TA生		
53~54		珍妙奇抜な敬礼挨拶	堀田幹雄		
54		I君の珍本塁打			コラム
55 ~ 57		思ひ出	KM生	小学校教員時代の思い出	

表題・巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第十四号	東北帝国大学工学部工明会	1932/12/16		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
57 ~ 58		秋日漫筆	TT生		
59 ~ 60		Quo Vadis	RC生	就職活動/就職難	
60~63		発電所人と語る	M.Y生	水力発電所実習での出来事	
64~68		おたまや猫騒動	ひろし		
68~71		僕がパパになったら	菊池喜充		
71~74		大学生のお伽話	門武乱		
74		電気親睦会は大人しい			コラム
75 ~ 78		幸福	M.S生		
78~81		錯覚商売	城司伴九郎		
81~84		仙台円舞曲	X.Y.Z	仙台の街、飲食店、喫茶店、カフェ/学生の溜まり場	
85~86		風に順ふもの	春川柳士		
86~88		書と絵	濱住松二郎		
88		理論と実際			コラム
88		病気も悪くない			コラム
88		M教授のホームラン			コラム
89		俳句雑詠	舞茄子		
89~90		俳趣一束	渡邊冬園		
90		では小夜奈良	真狭峯		
90		絵日傘	近藤宏一		
91~95		停電——幕—	北井慎爾		

表題	•巻号	発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第十四号	東北帝国大学工学部工明会	1932/12/16		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
96 ~ 113		旅愁	三並明		
113		工学部の新しい花は!			コラム
113		渡邊先生誕生日記念の長唄			コラム
113		縁談			コラム
114~131		会員消息			
131		劇的シーン			コラム
132	工明会記事	工明会役員			
132	工明会記事	工学部工明会収支決算報告			
133	工明会記事	工明会総会及び新入生歓迎会			
133~134	工明会各部報告	運動部便り	委員		
134~135	工明会各部報告	工明会秋季大会陸上競技記録	委員		
135	工明会各部報告	蹴球部便り	委員		
136~137	工明会各部報告	工明会庭球部報			
137	工明会各部報告	野球部便り			
138	工明会各部報告	卓球部便り			
138	工明会各部報告	籠球部報	委員		
138~139	工明会各部報告	娯楽部部報			
139~140	工明会各部報告	会誌部便り	松澤		
140~141	教室便り	機械科便り			

表題・巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会誌 第十四号		東北帝国大学工学部工明会	1932/12/16		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
142	教室便り	電気科便り	SK生		
142~144	教室便り	科学工学科便り	Y生		
144~145	教室便り	今年の金属工学科			
145~146		工明会座談会報告	委員		
146		日満軍事通信当学先輩の手に託される			
146		ジャパンニース゛・コンスタント			
147~148		ラグピー部々報		学内倶楽部々報·東北帝大運動連盟各部報告	
148		陸上競技部便り	ひろし	学内倶楽部々報·東北帝大運動連盟各部報告	
148~149		射撃部報	岡崎	学内俱楽部々報·東北帝大運動連盟各部報告	
149		山岳部々報		学内俱楽部々報·東北帝大運動連盟各部報告	
150		編輯後記	北井		

表題•巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第十五号	東北帝国大学工学部工明会	1933/12		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
	巻頭写真	磐梯山のモルグン・ロート		木下隆二撮影	
1~7		必ずしも然らず	如水山人	五一五事件/帝大の学風/滝川事件/丈夫と長命の 無関係	
7~8		百技備って一心足らず	抜山平一	一心を養う	
8~12		テクニカル・ターム	八木秀次	研究/術語	
12~13		大石先生の面影	的場幸雄		
13		学内検束		原教授	コラム
14~15		小言	宮城音五郎	構内監督/構内の樹木花卉	
15		電気掃除機			コラム
16~17		小門君を弔ふ	宮城音五郎		
17~18		言語道断	嵩山碧林荘主人		
18		結婚年齢		理想の初婚年齢	コラム
19		学問の本質	豫月俊	思考	
19		花嫁学校			コラム
20~23		工業化学会がエスペ゚ラントを採用した!	Kuwahara-Tosihide	ェスヘ゜ラント	
23~25		野糞	あきら生	愛国心/帝国大学/主義/信仰	
25		電磁誘導			コラム/「コロナ」より引用
26~29		私見河竹阿彌と江戸歌舞伎	藤島章		
29~33		凝々(こころ)	ほ・ヘ・と		
34~36		抒情詩七篇	北井慎爾		
36		反古籠に	羽仁果美		

表題·巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第十五号	東北帝国大学工学部工明会	1933/12		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
37		罌粟集抄	増村仁志		
38 ~ 39		落葉集抄	樋井敏		
39~41		朝の光	EL生		
41		句帖より	渡邊冬園		
42		エトセトラ(その二)	棒屋		
42		実験風景	SIR•DAN		
43~47		撮影所だより	尾形惣太郎	映画撮影所/女優	
48~49		文集ノートより	飛田生		
49~50		かくなれば何をか求めん	真狭峰		
50		実験室			コラム
51~54		台湾と言ふ處	森孝	台湾の文化と自然	
54~57		過ぎし日のことども	阿多亨	仙台での学生生活を振りかえる/仙台の街	
57~61		白か道中記	城司伴九郎	蔵王ヒュッテへの旅行記	
61~62		頭の放浪	登生		
63~65		十和田漫歩	瑞月		
65		電気三年受難			コラム
66~86		会員消息			
86		電気感応			コラム/「コロナ」より引用
87~88	工明会記事	工学部工明会会則			

	表題·巻号	発行者	発行年月日	備考	_
工明	月会誌 第十五号	東北帝国大学工学部工明会	1933/12		
掲i	成頁 区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
88	工明会記事	工明会役員			
88	工明会記事	工学部工明会収支決算報告			
89	工明会記事	工明会総会及び新入生歓迎会			
89	工明会各部報告	運動部報告			
90	工明会各部報告	工明会秋季大会陸上競技後記	委員		
90~	91 工明会各部報告	野球部報	委員		
91	工明会各部報告	籠球部便り	委員		
91~	93 工明会各部報告	庭球部報	武藤		
93	工明会各部報告	卓球部報	山田		
93~	94 工明会各部報告	娯楽部報			
94~	95 工明会各部報告	会誌部便り	増村		
95~	98 教室便り	機械科便り	曾山		
98~	99 教室便り	電気科たより	増村		
99~	101 教室便り	化学工学科たより			
101	教室便り	金属工学科たより	塚本		
101					
102~	-104 学内俱楽部々報	東北帝大運動聯盟各部報		陸上競技部/籠球部々報	
105		編輯餘滴	増村		

表題・巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第十六号	東北帝国大学工学部工明会	1934/12/18		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
	表紙			題字:本多光太郎	
	巻頭写真	ラングミューア博士来学記念			
1~8		筆のすさび	如水山人	奴隷/自由/職業/国家	
8		コ゛シップ゜			コラム
9~12		工業の芸術観	宮城音五郎	自然科学と人文科学・社会科学/工業製品の芸術的 精神	
13~14		鰻上り	鯨岡山夫	ドイツ工業の躍進	
14~19		古代青銅器	森永孝三		
19~21		御伺ひ申上候	T.K.O	碁	
22~23		仙台市近郊	M.K生	仙台近郊名所	
23~25		非呑気	阿多亨		
25~28		日記帳から	黒毛猿	人間	
28~29		天籟の聲	あきら生	素直/心の歩調	
30		折々抄	渡邊冬園		
31~32		月月の味ひ	山紫水清		
32~33		蔵王小屋	高見澤平次		
33~34		コーホ゛ルト・ヒュッテ	高見澤平次/雪夫		
34		体験を語るあれとこれ	狂暴生		
35		或る機械科学生の歌へる	雪夫		
35~37		所感	芳月		
38~39		製図室にて	奈賀志麻		
39~41		学生作法心得	S生	教室/映画/喫茶店	

表題	•巻号	発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第十六号	東北帝国大学工学部工明会	1934/12/18		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
41~43		油売漫歩	小林志三	工明会誌の在り方について	
43~45		逝くに秋に憶ふ	原英雄	仙台の風光/教会	
46~51		金色の抛物線	秋田俊一		
51		便所の貼紙			コラム
52~92		会員消息			
93	写真	会員消息		ヘ・ルリン工明会からの写真絵はがき	
94	工明会記事	工明会役員			
94	工明会記事	工明会収支決算報告			
95	工明会記事	工明会総会及び新入生歓迎会			
95~96	工明会各部報告	運動部便り・野球部報			
96~98	工明会各部報告	庭球	工藤		
98	工明会各部報告	工明会卓球大会状況	電気科中尾		
98	工明会各部報告	蹴球部報			
98	工明会各部報告	バスケット部報			
98~100	工明会各部報告	娯楽部便り	多田·谷		
100~101	工明会各部報告	会誌部便り	石井		
101~102	教室便り	機械科便り	佐藤		
103~104	教室便り	電気工学科便り	深田		
106~107	教室便り	金属工学科たより			
108		工学部工明会会則			
		編輯後記	石井		

表題•巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第十七号	東北帝国大学工学部工明会	1935/12/18		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
	巻頭之言		本多光太郎	研究は精神/工業は道徳	
	巻頭写真	ジャクソン博士来学記念			
	巻頭写真	北極旅行の印象		旅行プログラム/地図/写真	
1~3		工明会新入生歓迎会に於ける会長の挨拶	宮城音五郎	工明会発足経緯/工明会各部紹介	
3		チェスチャー			コラム
4 ~ 5		随感一つ	宮城音五郎	郷里武蔵の諺/「頼まれれば越後から米搗きにさへ来 るではないか」	
5 ~ 8		北極旅行の印象	宇田新太郎	北欧•北極方面旅行記	
9~10		奉天の一日	丁英務	奉天見物記	
10		就職するなら			コラム
11~13		機械科諸先生のプロフィル ―瀬見温泉への秋 期遠足に於る―	J.A.M.K	機械科懇親会での瀬見温泉旅行/宮城先生/抜山先 生/成瀬先生/樋口先生/市原先生/宮津先生/坪 内先生	
14~17		磐梯周遊記	小熊一郎	磐梯旅行記	
18~20		満州生活十年	関数雄	撫順から大連への転勤/満州国	
20~22		我が住む里	石田稔	北海道での生活	
23~24		エリンネルング	飛田宣	病床生活からの復帰/宗教への傾倒/天理教	
25~27		折々書き残しておいた紙屑より	K.K生	教育方針は立身出世のための方便/実習に向かう心 得	
27~29		足跡	三木孝	学生から社会人へ	

表題•巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第十七号	東北帝国大学工学部工明会	1935/12/18		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
30~31		異性体	松枝均	リービッヒとウェーレルの交友	
31		(無題)			コラム
32		花鳥礼讃	渡邊冬園		
33		風鈴	野々宮荒		
33~34		悲しみの歌	縣森夫		
34		秋興雑詠	秋思生		
35		海·其他	木村貫三		
36		秋終る	松枝均		
37		想ひ	M.K生		
38		追分節	片山陽洲		
38		句集の中より	片山陽洲		
39~44		滑川温泉秋行 —電機工学科親睦会随行の 記—	電気山人	電機工学科懇親会での滑川温泉旅行	
45 ~ 46		秋の想出	山尾歩	秋の仙台の風景	
46~50		巡査さんと讃美歌	K.R生	O.Henriより	
50		非常時			コラム
51~52		機械屋の寝言	縣森夫		
53~54		スポーツマン馬鹿	凸面鏡	3S時代(スピード、スクリーン、スポーツ)/青白きインテリとスポー ツマン馬鹿	
54 ~ 55		妄談スキーランナー	山想		
56 ~ 57		夢	白幹生	スキー	

表題・巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第十七号	東北帝国大学工学部工明会	1935/12/18		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
58~62		女・二つの話	Nan.Kokota作/相川弘 訳		
62~63		狂人妄語	軽々生		
64~65		にくまれぐち	狂暴生	同窓会雑誌と校友会雑誌/工明会雑誌/運動会/ス ポーツ環境	
65~66		小さな会話『緑の地平線』に就て	浅見彰		
66		未完成数へ唄「温度計と人生」	読人不如		コラム
67~69		実習外伝	無名生	実習体験記	
69~72		断層のある面	進藤恭		
72		仙台名物		金属材料研究所/電気通信研究所/機械研究所・化学研究所	コラム
73 ~ 80		のぶはる	山田藤豊		
80		鳥と魚			コラム
80		流線型			コラム
80		旅客飛行の安全性			コラム
81~85		工明会誌の足跡	横山明	工明会の成立/工学部設立/工明会誌の利用	
85~87		帝大新聞発刊計画に就て	高本信次郎	法文時報/新聞設立座談会	
88~113		会員消息			
113		会員消息/東北帝大特許会寄書		特許局の工明会員寄書	
114		会員消息/小林博士歓迎会寄書		大連にて	
114		会員消息/大連工明会寄書			
115		工学部工明会会則			

表題·巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第十七号	東北帝国大学工学部工明会	1935/12/18		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
116	工明会記事	工明会役員			
116~117	工明会記事	工明会収支決算報告			
117~118	工明会記事	工明会総会及び新入生歓迎会	横山記		
118~120	工明会記事	工明会新入生歓迎運動大会	横山記		
121	工明会各部報告	運動部報告・スキー部報	柳田記		
121~122	工明会各部報告	秋季運動大会		庭球観戦記/籠球試合/卓球/野球	
122~124	工明会各部報告	娯楽部報告	伊藤記		
124~125	工明会各部報告	会報部報告	横山記		
125~126	工明会各部報告	繰言二·三	横山明	運動大会の開催・進行について	
126~128	教室便り	機械工学科便り	山崎		
128~129	教室便り	電気工学科だより	伊達記		
129~131	教室便り	化学工学科便り	横山記		
131~132	教室便り	金属工学科たより	高本		
133		籠球大会後記	平岩記		
133		蹴球			
133		野球			
133		後記	浅野記		
134		名簿印刷訂正及其後移動			
		編輯後記	横山記		

表題•巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会詞	第十八号	東北帝国大学工学部工明会	1936/12/21		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
	巻頭言		本多光太郎	「熟考而努力」	大学創立25周年記念
	巻頭写真	Fabrik	Hideo.Ito		
	巻頭写真	本学創立廿五週年祝賀会			
	巻頭写真	記念公開	神田悌樹撮影		
1~2		学生諸君に望む	本多光太郎	知育と徳育/徳育軽視の弊	
3~7		東北帝国大学創立二十五周年を祝して	長岡半太郎	徳川時代の偉人、冒険/大学プロックの除去	祝賀会講演内容
8~10		工業今物語	宮城音五郎	日本工業のあるべき姿/農村工業/精密工業	
11~14		化学機械協会の設立に際して	八田四郎次	化学機械協会/化学工業	
15~18		機械科第一回の頃	沼知福三郎	工学部創設時の思い出、授業/クラス会/スポーツ	
18~22		日常家庭で使用される油のえらび方	片山龍郎		
23~24		聯想の蔦蘿を辿りて	潮音	理学部化学特別講義に出席して	
25~30		エネルキ゛ーの運搬と貯蔵	自然生	ア・プリオリ/エネルキーの変質/エネルキー運搬	
31~33		仙台地方が工業都市として発展するや否や の一考察	神田悌樹		
34~39		建武中興に就て	河原三郎		
40		草樹の実	渡邊冬園		
41~42		時鳥をきくの記	紫竹		
42		鳴子峡	紫竹		
43		みちのくの春	紫竹		

表題	·巻号	発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第十八号	東北帝国大学工学部工明会	1936/12/21		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
44~47		春冬	寒冬三郎		
48		春と秋と	伊藤都根緒		
49		薔薇はきゃべつと違ふ	英三生		
50		工場都市	英三生		ロレンス「蕁麻」詩抄
51		広瀬川に想ふ	椎名敏夫		
52~54		北海道探勝記	石上昇	北海道国立公園周遊記	
54		北海道雑詠	石上昇		
55~57		回顧三年	松田弘	大学生活を回顧する/入学の日/図書室/外国語講 義/談話会/雑誌会	
58~62		職工生活一年半	OGUMA	電気通信器具製作所での勤務の思い出	
62~65		/-トの切れはし	木下順一	映画論	
65~66		断片	S.T生	類似宗教・インチキ宗教/「ひとのみち」/科学と宗教	
67~68		忘我録	くちなし居士		
68~69		Strokes	氷室寛	仙台の星空	
70~72		紙屑籠	K.K生	仙台のよさ/工明会/二・二六事件	
72~74		私の見た仙台	R.F生	仙台・仙台市民の特徴	
74~76		山日記の一節から	西村生		
76 ~ 77		汽車と鐘	E.S生		
78 ~ 79		大学風景	一委員	工学部キャンパス案内	

	表題・巻号		発行者	発行年月日	備考		
ב	工明会誌 第十八号		東北帝国大学工学部工明会	1936/12/21			
	掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考	
78	3	写真	学内風景			「大学風景」挿図	
		写真	工学部屋上よりの展望			「大学風景」挿図	
		写真	理学部化学教室新館			「大学風景」挿図	
80	0~83		仙台さまざまの姿	S.I	東一番丁通り/藤崎と三越/西公園/台原小松島一帯/向山/青葉城址/八木山橋/八木山/動物園/ 五色沼		
80)	写真	仙台あらかると		市街地風景	「仙台さまざまの姿」挿図	
		写真	西公園より中瀬橋方面			「仙台さまざまの姿」挿図	
		写真	理学部化学教室			「仙台さまざまの姿」挿図	
		写真	東一番丁			「仙台さまざまの姿」挿図	
		写真	東一番丁			「仙台さまざまの姿」挿図	
		写真	霊屋橋			「仙台さまざまの姿」挿図	
		写真	八木山橋			「仙台さまざまの姿」挿図	
		写真	キネマ			「仙台さまざまの姿」挿図	
		写真	黄昏の東一番丁			「仙台さまざまの姿」挿図	
84	4~ 103		会員消息				
10	04		会員消息/杜都会寄書				
10	05		工学部工明会会則				

	表題	•巻号	発行者	発行年月日	備考	_
	工明会誌	第十八号	東北帝国大学工学部工明会	1936/12/21		
	掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
1	106	工明会記事	工明会役員			
-	106	工明会記事	工明会収支決算報告			
	107	工明会記事	東北帝国大学創立廿五週年祝賀会	村井記		
	107~108	工明会記事	工明会総会及び新入生歓迎会	村井記		
	108~110	工明会記事	工明会新入生歓迎運動大会	村井記		
	111~112	工明会各部報告	運動部報告		籠球 /庭球	
	112~113	工明会各部報告	娯楽部報			
	113	工明会各部報告	会誌部報告	村井記		
	113~114	工明会各部報告	会員名簿訂正の任に当りて	渡邊生		
	116~118	教室便り	機械工学科だより			
	118~120	教室便り	電気科便り			
-	121~125	教室便り	化学工学科便り			
-	126~128	教室便り	金属工学科だより			
	_		法学創立二十五周年記念事業寄附金に就て		趣意書/事業計画書	
1	129		名簿訂正及其後異動			
1	130		編輯後記			

表題·巻号		発行者	発行年月日	備考	_
工明会詞	第十九号	東北帝国大学工学部工明会	1937/12/25		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
	題字		本多光太郎		
	扉		宮城音五郎		
	巻頭之言		本多光太郎		
	巻頭写真	晩秋	茅野富三男	法文控室引電気工学科ヲ望ム	
1~2		技術報国	本多光太郎	技術報国の精神/北支事変	
2~4		教訓を拾ふ	宮城音五郎	北支事変/戦争と科学研究	
4~7		書かされたる随筆	A.H.Z	支那事変/工学部学生への期待	
8~10		松花江下り	抜山四郎	満州松花江旅行記	東北帝大新聞より転載
11~16		理論物理学を専攻せんとした頃の思想を思ひ出して	出口喜勇爾	哲学と科学	
16~22		読書随想	大野瑞鶴	学生の読書量	
23~25		いろぱにぽぺと	松田弘	ハヒフヘトとパピプペポ/語源	
25~31		友に寄す	佐々木寛	寮祭/自由主義/時代の動揺/戦争	
31~34		エマネィション	関口達雄		
35~41		ある手記	石澤生	学都仙台/退廃的生活	
41~48		少年の頃	北三郎		
49~59		村を棄てて(三幕)	出口生		
60~69		少しづつ	豊島生		

表題·巻号		発行者	発行年月日	備考		
工明会誌	第十九号	東北帝国大学工学部工明会	1937/12/25			
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考	
70 ~ 73		仙台のカゼ	F.C.H	仙台/仙台嘘		
73~75		明月の八木山	R生			
75~77		一茶の俳句	土羊生			
78~79		忙中閑誦	渡邊冬園			
80		秋の風	川上真弘			
81		玉崎の牡丹園を訪ふ	紫竹			
82~83		子供の見る夢	K.I生			
84		多賀城に牡丹の園をたづねて詠める	紫竹			
85~87		樺太奥地	高松力夫	樺太の自然、動物/樺太滞在記		
87~91		南洋旅行雑感	河島文基	朝鮮半島・ボルネオ・ジャバ方面旅行記/日本食		
91~98		事変下に昭和製鋼所に実習して	中澤巌	満州昭和製鉄所実習記	写真多数	
99~107		大宮鉄道工場実習日記	茅野富三男	大宮鉄道工場実習記		
107~112		実習	TT生	工場見学旅行記		
113~115		あるクラスの横顔	X.Y.Z	金属工学科のあるクラスの学生の特徴/学生の遊び、 学問。スポーツ		
115~121		帝大工学部教官懇親会だより		各大学工学部教官の集い/航空研究所		
121~125		総長座談会より	一委員	戦争と工学部		

表題	·巻号	発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第十九号	東北帝国大学工学部工明会	1937/12/25		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
126~134		進軍の秋 安達太良山登攀記	電気山人	電気科親睦会秋季遠足	
134~136		会誌の行方	おけらの子	工明会誌編輯の方針/学生の書〈記事と社会人の記事/学生生活記事の増加	
137~139		齋藤和代氏退職記念品醵金報告		機械工学科図書室勤務齋藤和代氏退職につき	
140~174		会員消息			
174		会員消息/杜都会寄書			
175~176		工学部工明会会則			
177~178	工明会記事	工明会役員			
178~179	工明会記事	工明会収支決算報告			
179~180	工明会記事	工明会新入生歓迎運動大会			
180~182	工明会各部報告	運動部報告	長南委員		
182~183	工明会各部報告	娯楽部報告	和田		
183~185	工明会各部報告	会誌部報告	石堂		
187~192	教室便り	機械工学科便り			
192~200	教室便り	電気工学科便り			
202~207	教室便り	化学工学科便り			
209~213	教室便り	金属工学科便り			
213~214		編輯後記			
		名簿訂正及其後異動			

表題	i·巻号	発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第二十号	東北帝国大学工学部工明会	1939/2/15		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
	表紙		本多光太郎		
	色紙	「工業道徳」	本多光太郎		
	色紙	「天下遍照工業之光国威赫々東亜平安」	宮城音五郎		
	扉題字		本多光太郎		
1	巻頭言		委員	戦争と工学研究	
2~3	工明会二十週年記 念特輯	工子印刷設二十千を迎へし	本多光太郎	工学部学科構成/大学教育における知育徳育体育	
4~6	工明会二十週年記 念特輯	工学部二十年の今昔	宮城音五郎	工学と工業/工業精神	
7	工明会二十週年記 念特輯	創立二十年の感	原龍三郎	日本の工学の大学教育	
8	工明会二十週年記 念特輯	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	抜山平一	科学精神	
9~11	工明会二十週年記 念特輯	会誌二十号発行に当りて	前田孝矩	工明会/工明会誌	
12~14		吾等の使命は重大	宮城音五郎	東亜の平和/中国への科学産業指導	
15~16		科学と日本精神	濱住松二郎	日本精神の昂揚/日本独自の工業生産物開発	
16~19		女子教育に就いての私見	紫苑	女子高等教育の必要性と、社会的無理解	
20~23		理論と実際	高橋武彦	命題に対する批判の精神	
23~27		日常生活の再認識	寺岡一郎	日常の中の娯楽/娯楽生活/自治の生活	
28~35		科学と工学	H.ハ゛ルクハウセ゛ン	電気工学者バルクハウゼンの来学講演を記念し、『電気学会誌』別刷より論文を転載	
36~45		バルクハウゼン先生の面影	渡邊寧	ドイツ滞在の頃のバルクハウゼン先生をめぐる思い出	
46~53		東欧の旅	成瀬政男	チェコ、ハンガリー方面旅行記	
53		漱石警句撰			
54 ~ 67		われ鐘を打てる風情や打診録		会誌部委員より提示された事項に関する賛助会員の 回答集/1.最近読んでおもしろかった専門外の本 2.代 用品のヒント 3.学生時代の学友で印象深い人物 4.学 生時代に身につけるとよい趣味 5.結婚しようとする者 に与える言葉 6.最大矛盾 7.近況	

表題	₹·巻号	発行者	発行年月日	備考	
工明会説	第二十号	東北帝国大学工学部工明会	1939/2/15		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
68~81		伸び行く鮮満支の工業	宇田新太郎	朝鮮、満州、中国方面の旅行から得た、各地の生産工業	
82~85	大陸特輯	満州ところどころ	関口達雄	本渓湖、奉天、鞍山、撫順、新京、ハルピン見聞録	
86~87	大陸特輯	満州に於ける所感	河島文基	満州と日本の因果関係	
87	詩	街	K生		
88~92	大陸特輯	満州随想	吉川正二	満州の生活/満州に暮らす日本人	
93~97	大陸特輯	風土点描	泉山堅一	満州への実習旅行での、満州風物・文化に関する見聞 記	
98~102		煙草の話	海野一郎		
98~102		映画	遠藤貞		
103	詩	百姓のうたふ	石島五平		
104~106		鉛と人	久野保太		
104~105	詩	芝浦風景	石島五平		
107	俳句	菊薫る頃	よみ人しらず		
108~113		埋木細工	化学狂人	仙台の特産	
114~120		吉田君の戦記	椿原健督	一兵士の経験の記録を手紙から紹介	
121	俳句	雑吟	貝塚達樹		
121	詩	飛行場	M.K生		
122~133		スキーの科学	塚本重熊		
133~139		クリスチャニア談義	石原正美		
140~147	創作	蘆	太田八郎		
148~159	創作	戯曲 悧巧な男	岡本譲		
160~177	創作	暗流	勅使河原淳		

表題	₫·巻号	発行者	発行年月日	備考	
工明会認	ま 第二十号	東北帝国大学工学部工明会	1939/2/15		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
1~2	消息欄	北島義介君を悼む	沼知福三郎		
2~4	消息欄	砂谷教授退官記念会記念式のことども	在京実行委員		
4~7	消息欄	中井友三博士の訃			
7~43	消息欄	会員消息			
44	消息欄	名簿の訂正			
45 ~ 50	消息欄・教室便り	機械工学科			
50 ~ 56	消息欄・教室便り	電気工学科			
56~62	消息欄・教室便り	化学工学科			
62~69	消息欄・教室便り	金属工学科			
69~71	消息欄·工明会各 部報告	運動部報告		野球/庭球/蹴球/卓球	
71~72	消息欄·工明会各 部報告	娯楽部報告		集会所問題	
72~74	消息欄·工明会各 部報告	会誌部報告			
74 ~ 75	消息欄·工明会記 事	工学部工明会会則			
75 ~ 76	消息欄·工明会記 事	工明会役員			
76 ~ 77	消息欄·工明会記 事	工明会収支決算報告			
77 ~ 78	消息欄·工明会記 事	工明会現況報告	理事記		
78 ~ 79	消息欄·工明会記 事	工明会総会及び新入生歓迎会	浅田		
79 ~ 80	消息欄·工明会記 事	工明会新入生歓迎運動大会	会誌部委員		
80	消息欄·工明会記事	会誌部編輯委員			
81~83	編輯後記	編輯後記	泉山		
		名簿訂正補遺			

	表題	·巻号	発行者	発行年月日	備考	
=	工明会誌	第二十一号	東北帝国大学工学部工明会	1940/2/15		
	掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
		巻頭言		Ernst Mach	Ernst Machの言葉を引用	
		題字		本多光太郎	「修文錬武」	
		巻頭写真	金華山秋季旅行(1)			
		巻頭写真	金華山秋季旅行(2)			
		巻頭写真	新入生歓迎運動会			
		巻頭写真	興亜青年勤労報国隊員			
		表紙		宮城音五郎		
	1	巻頭言	我等の覚悟	委員	国家総動員体制	
	2~3		教育と鍛錬	本多光太郎	教育の目的/知識、人格、健康を兼備する人材の養成	
	4~ 8		本邦工業の一大転換期	宮城音五郎	第二次欧州戦争と日本の工業/工業的工学の未発達	
	9~12		満州国北支蒙彊地方講演旅行	抜山平一	満州、北支、蒙彊方面への講演旅行記	
	13~18		科学兵器の話	三枝彦雄	科学兵器の分類特性、将来への期待	仙台中央放送局から放送 した内容の概要
	18~24		如何に進むべきか	寺岡一郎	戦時体制下の学生、学生生活、学生の修養	
	24		短歌	渡部正		
	25~28		急所の痛手	青葉二郎	帝大生らしい風貌/エゴイスト、無節操漢	
	29~33		晩秋の北欧	小林巌	スウェーデン、ポーランド方面旅行記	
	33		俳句「湖心」	隕石		コラム
	33		実験室			コラム
	34~47		米欧の旅行を省みて	伊澤正宣	アメリカ、ドイツ、オランダ、ベルギー、イギリス方面旅行記	
	48~51		浴陽閑話	的場幸雄	北京滞在記/元素・鉱物の漢字表記	
	52 ~ 57		カメラ放談	志波雅夫	カメラ/写真雑誌/撮影会	

表題・巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第二十一号	東北帝国大学工学部工明会	1940/2/15		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
57		真夏	水樹生		コラム
58 ~ 63		俳句学習	成瀬政男	横浜発ヨーロッパ行船上での俳句会	
64~65		防弾チョッキの効果	坪内為雄		
66~84		数学雑談	岡田幸雄		
85		ピ゚タコ゛ラス			コラム
85		旧約の申命記のある法律では			コラム
86~97		御近況打診録		会誌部委員より提示された事項に関する賛助会員の 回答集/1.近頃最も嫌に感じられたこと 2.保健法 3. 精神統一法 4.技術家としての素質について 5.近況	
97		短歌	隕石		コラム
98~102		海上漫筆	海野一郎		
102~104		癇の花束	KMN生	ホトトキ゛ス	
105		町と丁	桜蔭居士	仙台の町と丁	
106~111		軍用機同乗記	J.O.B.K		
111		栗飯	川上真弘		
112~118		支那のこと	吉田福治	中国の風物/大行山脈越えの行軍	
119	短歌	愚なる習作より	水樹生		
120~122	興亜青年勤労報国 隊に参加して	参加感想	角川正	興亜青年勤労報国隊/一月の大陸生活/日本人の血	仙台憲兵隊検閲済
123~124	興亜青年勤労報国 隊に参加して	興亜青年勤労報国隊に参加して	萬年豊治	学生生活最後の夏期休暇	仙台憲兵隊検閲済
124~126	興亜青年勤労報国 隊に参加して	興亜青年勤労報国隊	前田四郎	東亜新秩序	仙台憲兵隊検閲済
126~128	興亜青年勤労報国 隊に参加して	〇〇〇警備隊	後藤道秀		仙台憲兵隊検閲済
128~130	興亜青年勤労報国 隊に参加して	印象に残る支那人	菊田純夫	北京での勤労奉仕/中国の学生との交流	仙台憲兵隊検閲済

表題•巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第二十一号	東北帝国大学工学部工明会	1940/2/15		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
130~131	興亜青年勤労報国 隊に参加して	所感	和田功	学生の勤労報国実現に向けて	仙台憲兵隊検閲済
132~133	興亜青年勤労報国 隊に参加して	随感	河島文基	東亜新秩建設	仙台憲兵隊検閲済
133~134	興亜青年勤労報国 隊に参加して	所感	工藤忠次郎		仙台憲兵隊検閲済
134~135	興亜青年勤労報国 隊に参加して	雑感	川崎舎定男	インテリのか弱い反抗	仙台憲兵隊検閲済
2~3	消息欄	小川祥氏名誉の戦死を遂げらる		小川祥氏研究業績	
3~4	消息欄	隊長よりの書簡の一節			
4~ 5	消息欄	弔詞	宮城音五郎		
5 ~ 6	消息欄	小山祥君に捧ぐ	長野隆一		
6 ~ 7	消息欄	小山の戦死	深町	在学中の小山祥氏	
8~9	消息欄	小山祥君	中土晃		仙台憲兵隊検閲済
10~11	消息欄	横山明氏名誉の戦死をとげらる		横山明氏略歴/配属及び戦死時の状況	仙台憲兵隊検閲済
11	消息欄	弔辞	前川道治郎		
12~18	消息欄	戦死者横山明君を偲ぶ	柳田徹	工明会·大学生活の思い出	
18~19	消息欄	波多野米男君を悼む	西慎三		
19~22	消息欄	波多野君のことども	石井幸二郎	学生時代の思い出/工明会運動会での活躍	
23~24	消息欄	砂田教授退官記念会経過	沼知福三郎		
24~25	消息欄	伊東こうさん退職慰労に就て	小篠照雄	集会所のおばさんの退職慰労	
25~26	消息欄	お礼の言葉	伊藤コウ		
26~30	消息欄	伊藤こう殿退職慰労金決算報告並寄附者芳 名			
31~69	消息欄	会員消息			
69	消息欄	会員消息·杜機会寄書		昭和14年機械科卒業生	

表題·巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第二十一号	東北帝国大学工学部工明会	1940/2/15		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
70 ~ 74	教室便り	機械工学科			
74~81	教室便り	電気工学科			
82~89	教室便り	化学工学科			
89~98	教室便り	金属工学科			
98~99	教室便り	航空工学科			
99~101	工明会各部報告	運動部報告		野球/庭球/籠球/蹴球/卓球/教官野球/教官庭 球/工明会スキー大会	
101~102	工明会各部報告	娯楽部報告		集会所の問題について/撞球大会/囲碁大会/将棋 大会	
102~103	工明会各部報告	会誌部報告	河島		
103~105	工明会記事	工学部工明会会則			
105~106	工明会記事	工明会役員			
106~107	工明会記事	工明会収支決算報告			
107~108	工明会記事	工明会現況報告	理事記		
108	工明会記事	工明会総会並新入生歓迎会			
108~109	工明会記事	工明会新入生歓迎会運動大会	会誌部委員		
109~110	工明会記事	評議員会報告	理事記		
110~111	工明会記事	工明会秋季旅行	理事記		
112~114		編輯後記			
		お願い	委員	出征会員部隊名抹消につき	
		名簿訂正			

表題	₫·巻号	発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第二十二号	東北帝国大学工学部工明会	1941/3/20	奥付では1940/3/20発行となっているが、誤りか	
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
	巻頭言		本多光太郎	一億一心御国のために	
	巻頭写真	宮城音五郎先生(航空研究所前=テ)			
	巻頭写真	本多前総長			
	巻頭写真	熊谷総長			
	巻頭写真	新入生歓迎運動会			
1	巻頭言	吾等の使命	委員	新体制下日本/大東亜共栄圏	
2~8		研究方法=就〒	本多光太郎	金属工学科特別雑誌会での本多光太郎講演録/研究 の能率/研究問題	
9~12		技術家に与ふる書	宮城音五郎	エ学と工業を橋渡しする存在としての技術/技術と学 問	
13~22		日本鉄工業と原料自給問題	林達夫		
22		いざよひ	YE生		
23~36		錬金家(Alchemist)について —科学者技術 者としての反省(覚書)	亀田満雄	錬金家の歴史	
36		生くる日	栗原輝		
37~41		雑草	MI生	金/銅/アメリカ/ベルリン	
42		糎鋼録	福島弘毅	真実は書物よりも真空管の中にある	
42		詩 杜都夏譜	荘司寛	仙台の風光	
43~47		個人の問題	MT生	個人主義と全体主義/正しい日本国民	
47		窓ガラス	水樹生		
48~52		電々随想	種田直太郎	電信事業	
52		俳句雑詠	荘司隕石		
53 ~ 57		雷の雑話	六角英通	雷/送電線	
57 ~ 58		水滴	富永齊	蔵王火山	

表題·巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第二十二号	東北帝国大学工学部工明会	1941/3/20	奥付では1940/3/20発行となっているが、誤りか	
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
58		人生は風癲である	荘司寛		
59~61		満州旅行感	市原通敏	満州方面旅行記	
62~63		廃用性萎縮(Inaktivitats-atrophie)	斗ヶ澤賢治	国家の肥大	
64~71	随筆	箱入学生の独白	石川肇	人の性質/他人の目/人格の形成/自尊心	
71		短歌雑詠	荘司隕石		
72~74	随筆	或機械家の卵のらく書	水樹季二	学生/冬の海岸	
75 ~ 82		日英米海軍漫談	新井善志		
83~90	随筆	飛騨	SW生	飛騨の自然、文化、民俗、方言	
91~93		報国隊に参加して	今村了	北京・済南徐州での報国隊参加体験記/日本人の若 者の実情、あるべき姿について	仙台憲兵隊検閲済
94~96	見学記	機械三年春の見学旅行日誌			
96	見学記	見学記	神門		
96~98	見学記	電気三年見学記	渡邊		
98~99	見学記	電気二年見学日誌			
99~101	見学記	電気工学科二年生実習報告			
101~103	見学記	化学工学科三年官裁見学旅行日記			
103	見学記	実習見学記		化工二年	
103	見学記	王子製紙落合工場実習記	榎田		
103	見学記	釜石製鉄所	佐山		
103~104	見学記	新潟硫酸株式会社	坂井		
104	見学記	岩城セメント四倉工業所	工藤/屋鋪		
104	見学記	日立鉱山	飯盛/伊勢/福田		
104	見学記	浅野セメント会社川崎工場(乾式)	中尾/野木/安井		

	表題·巻号		発行者	発行年月日	備考	
ב	明会誌	第二十二号	東北帝国大学工学部工明会	1941/3/20	奥付では1940/3/20発行となっているが、誤りか	
	掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
	104~105	見学記	京浜コークス末広工場	荘司/渡部		
-	105	見学記	大昭和製紙株式会社鈴川工場	佐野/林		
	105	見学記	専売局防府製塩工場	佐藤/高橋/本多/ 村山/横山		
-	105	見学記	八幡製鉄所	江口/佐藤/高橋/ 本多/村山/横山		
-	105~109	見学記	金属工学科二年見学記事		細倉鉱山/釜石製鉄所/宮古精錬所/尾去沢鉱山/ 小坂鉱山/静狩金山/室蘭製鉄所/輪西製鉄所	
-	110~145		会員消息			
-	146~149	研究室便り	機械工学科			
	149 ~ 156	研究室便り	電気工学科			
-	156~163	研究室便り	化学工学科			
	163~171	研究室便り	金属工学科			
-	171~173	研究室便り	航空学科			
	173~174	工明会各部報告	娯楽部			
	174~175	工明会各部報告	工明会新入生歓迎運動大会			
-	175 ~ 176	工明会各部報告	会誌部報告	樫田		
	176~177	工明会記事	工明会収支決算報告			
	177	工明会記事	資金部収支決算			
	177~179	工明会記事	工明会現況報告	理事記		
	179 ~ 180	工明会記事	工明会役員			
	180~181		編輯後記	渡邊		
	182		名簿訂正			

表題	· 巻号	発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第二十三号	東北帝国大学工学部工明会	1942/2/20		
掲載頁	区分	記事名	著作者		備考
	写真	(新薬師寺 十二神将 伐折羅像)			
	写真	本多光太郎書「学格物 技入神」			
	写真	宮城音五郎先生			
1	巻頭言	(歴史は前進する、時代は進展する)			
2~4		今日の学問	宮城音五郎		
5 ~ 10		燄影	伊藤秀雄		
11~15		橋田文相訓話について	齋藤進六		
16~20		一誌上にり見たる化学工業研究の推移	有日英一		
21~24		明夜独想	舎密生		
25~26		所感二つ	市原通敏		
27~31		大学生活を了へるに際して	緒方研二		
31		手ならひ抄	常木誠太郎		
32~36		アメリカ瞥見	永井健三		
37~38		時局雑感	吉田隆		
39~43		古関のあと	渡邊三郎		

	表題・巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明	明会誌	第二十三号	東北帝国大学工学部工明会			
抖	曷載頁	区分	記事名	著作者		備考
	44		発荷峠(入選俳句集)			
4	I5 ~ 51		ヴェートーヴェンに就て	中村隆		
	52		蜘蛛の圍(入選和歌集)			
5	53~58		丁青林	庄司仁一		
5	59 ~ 63		愛惜	RI		
6	64 ~ 73		雷観測見聞記	石井幸二郎		
74	4 ~ 109		会員消息			
11	0~118		見学及実習記事			
11	9~152		研究室及教室便り			
15	53 ~ 160		報国会記事			
16	61~170		工明会記事			
	171		編輯後記			

	表題・巻号		発行者	発行年月日	備考	
J	明会誌	第二十四号	東北帝国大学工学部工明会	1942/8/20		
	掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
		巻頭言		熊谷岱蔵	人生守当分	
		巻頭写真	[校舎写真]			
	1	巻頭言		吉田	大東亜戦争	
2	2~4		敵を知れ	宮城音五郎	戦争/外国文化/外国語を学ぶこと	
ļ	5 ~ 6		技術新体制に就いて	仁科存	技術新体制/因果律	
	7 ~ 8		歴史は繰返す	夢幻居士		
	10~12	機械科特輯	随想	前川道治郎	二種の善/学生指導の考え方/指導班長としての訓 育姿勢	
	12~14	機械科特輯	近況	抜山四郎	運動会/報国会ヨット部/食糧増産の畑作業	
	14~15	機械科特輯	本誌に対する希望	市原通敏	工明会誌の編輯について、卒業生の近況と学内の詳 細記事掲載を希望	
	15~16	機械科特輯	微句抄	志摩五十鈴	国語の行間に伝えられる民族精神	
	17~19		總廻診の歌	斗ヶ澤賢治	北海道岩見澤町立病院出張診療の日に、一病床毎に詠む	
2	20~24		性と文化	小野友正	文化基盤としての性/文化の中での男性精神と女性 精神	
	25		春耕 —俳句—	杜南子/松峯生		
	25		中尊寺五句	杜南子		
	25			K.N生	軍事講習/兵営宿泊/消灯ラッパ	コラム

	表題・巻号		発行者	発行年月日	備考	
ı	明会誌	第二十四号	東北帝国大学工学部工明会	1942/8/20		
	掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
2	26 ~ 31	電気科·金属科特 輯	御近況打診録		会誌部委員より提示された事項に関する回答集/1.最近最も愉快に感じられたこと 2.最近最も痛感したこと 3.最近最もよくなったと思うこと 4.今の学生への要求 5.精勤専門外で良いと思った本 6.最近うまいものを食べた話	
3	31				画一主義の産物/上野公園の高札の英訳/徽章通知 の暗号	コラム/岡田武松「続測候瑣 談」より引用
3	32~43		仙台を囲む山々	鈴木弘毅/並木幹一 /牧野康夫	仙台から見える山、仙台・山形境の山、峠	
4	14~4 5		偶感	和田正美	戦争に伴う最近の研究の不自由さ/研究遂行のため の技術/日本人の心構え	
4	45 ~ 46		近頃感ずる事	石田光夫	飛行機の安全性/上下左右の連絡、技術の交換の重要性	
4	16		[短歌]			コラム/昭和百人一首より引 用
4	47 ~ 48		断想	牛田健二	善悪の懐疑/若いうちの苦労/偉い人間	
4	19~ 50		政宗公	片桐明雄	政宗遺訓以来の仙台人の気質	
Ę	51 ~ 55		落書帳から	齋藤弘毅	大東亜戦下の殺伐とした国民生活を潤すエッセイ	
Ę	56 ~ 58		大東亜戦争の譜	中邨高志		
Ę	59		特別会員便り			
6	60 ~ 71		桜小路 機械工学科		機械工学科会員便り	
7	72 ~ 78		研究室便り		機械工学科研究室便り	
	79 ~ 90		桜小路 電気工学科		電気工学科会員便り	
[90~100		研究室便り		電気工学科研究室便り	

表題·巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会記	志 第二十四号	東北帝国大学工学部工明会	1942/8/20		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
101~10	3	桜小路 化学工学科		化学工学科会員便り	
108~11	7	研究室便り		化学工学科研究室便り	
118~12	5	桜小路 金属工学科		金属工学科会員便り	
125~13	3	研究室便り		金属工学科研究室便り	
134		桜小路 航空工学科		航空工学科会員便り	
134~13	7	研究室便り		航空工学科研究室便り	
137~13	3 工明会記事	工明会現況報告	鈴木		
138	工明会記事	工明会昭和十六年度決算表			
138~13	2 工明会記事	収支決算			
139	工明会記事	基金部収支決算			
139	工明会記事	昭和十七年度予算表	庄司		
139~14	2 工明会記事	修練部報告			
142	工明会記事	会誌部報告	佐藤		
142~14	3 工明会記事	工明会役員氏名			
143		編輯後記	中原		

表題·巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会誌	第二十五号	東北帝国大学工学部工明会	1943/9/25		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
1	巻頭言		委員	大東亜戦争二年/科学戦/科学的精神	
2~3		山本元帥の功績を憶ふ	宮城音五郎	山本五十六の国葬を受けて戦功を回顧する	
4~ 7	随筆	野村大将の講話を聴いて	市原通敏	「米国撃滅への道」と題する講演の感想/敵国に優る 科学兵器の必要	
8~10		海洋訓練に参加して	小野孝一	学徒海洋教練振興会と海軍当局による海洋訓練/端 艇訓練	
11~23		松陰私感	鈴木宏	吉田松陰像/国体観	
24~27		学窓雑感	濱住松二郎	科学技術/節約/学生に自由主義残滓の懸念なし	
27		巷	高橋	和歌	コラム
27		アツツの玉砕を偲びて	高橋	和歌	コラム
28~30		やさいまで	坪内為雄	野菜・芋の栽培	
31~35		たらちねの母に捧ぐ	服部博	女性観	
36 ~ 39		郭公を聞きつつ	齋藤弘毅	親の呼び方/クラスの雰囲気	
40	詩歌	「訣別二章」	常木誠太郎		
40	詩歌	「いざなひ」	常木誠太郎		
41	詩歌	「夏みかん」	常木誠太郎		
42~43	詩歌	河鹿笛	龍膽子		
43	詩歌		惜春子		
44~46	詩歌	実験室滓	松倉敏		

	表題・巻号		発行者	発行年月日	備考	
:	工明会誌	第二十五号	東北帝国大学工学部工明会	1943/9/25		
	掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
			噫市原通敏教授			
			弔辞	東條英機		
			弔詞	木村兵太郎		
			弔辞	好川紀博		
	47~83	消息欄	お便り		会員消息	
	83~84	消息欄	一心会(機械工学科同窓会)東京支部総会 記事	高田	機械工学科同窓会	
	84~85	消息欄	渦泉寮便り(電気工学科)			
	86	見学及実習記事	機械三年春の見学旅行記事			
	86 ~ 87	見学及実習記事	機械二年春の見学旅行記事			
	87~88	見学及実習記事	電気三年見学旅行記事	市原		
	88~89	見学及実習記事	化学三年見学旅行記事			
	89~90	見学及実習記事	化学二年夏期実習記事	N生		
	90~92	見学及実習記事	化学一、二年春季見学旅行記事	二年委員		
	92~93	見学及実習記事	金属二年春季見学記事		福島、九州方面見学旅行記	
	93~94	見学及実習記事	航空二年見学旅行記事		中島飛行機太田製作所、東京、浜松方面見学旅行記	
	94~95	見学及実習記事	航空実習記	小野友正	中島飛行機太田製作所への実習	
	95 ~ 97	見学及実習記事	航空実習記事(愛知時計電気)	田口恒智		

	表題·巻号		発行者	発行年月日	備考	
:	工明会誌	第二十五号	東北帝国大学工学部工明会	1943/9/25		
	掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
	97 ~ 98	見学及実習記事	航空実習記事(川西)			寄書あり
	98 ~ 104	教室及研究室便り	機械工学科			
	104~113	教室及研究室便り	電気工学科·通信工学科			
	114~119	教室及研究室便り	化学工学科			
	120~127	教室及研究室便り	金属工学科			
	127~128	教室及研究室便り	航空工学科			
	129	工明会記事	工明会現況報告			
	129~130	工明会記事	工明会昭和十七年度決算表			
	130	工明会記事	昭和十八年度予算表			
	130~131	工明会記事	工明会新入生歓迎運動大会			
	131	工明会記事	修練部報告			
	131~132	工明会記事	会誌部報告	川添		
	132	工明会記事	工明会役員氏名			
	133		編輯後記	柳沢		

表題・巻号		発行者	発行年月日	備考	
工明会誌 第二十六号		東北帝国大学工学部工明会	1944/9/15		
掲載頁	区分	記事名	著作者	内容、キーワード	備考
		巻頭言	齋藤		
1~2		拙速の弁	宮城音五郎	戦争/戦時/科学技術人の執るべき途/急がば回れよりも拙速を	
3 ~ 4		白と黒	的場幸雄	頭の良し悪し	
5 ~ 48	消息欄	お便り			
48 ~ 53	教室及研究室便り	化学工学科			
53 ~ 58	教室及研究室便り	機械工学科			
58 ~ 64	教室及研究室便り	電気工学科·通信工学科			
64~68	教室及研究室便り	金属工学科			
68 ~ 72	教室及研究室便り	航空工学科			
73		編輯後記			